

令和3年度草の根・人間の安全保障無償資金協力

贈与契約署名式挨拶(2022 年 3 月 15 日)

※逐次通訳

- 駐ベトナム日本国大使の山田滝雄です。本日はオンラインにはなりますが、こうして草の根・人間の安全保障無償資金協力の署名式が開催できることを大変嬉しく思います。日本政府を代表し、本日の署名式に参加頂いた被供与団体代表の皆様、御列席の皆様に対し、感謝を申し上げますとともに、一言申し上げます。
- まず、この「草の根・人間の安全保障無償資金協力」に関してお話しします。
- 日越協力を考える際には、大規模な投資や大型インフラ開発に目が行きがちですが、一方で、コミュニティレベル目を向けると、教育の質の向上や地域医療の整備、安全な飲料水の確保など、切実な課題があります。
- そのようなコミュニティレベルの切実なニーズに、一つ一つ丁寧に向き合い、地方公共団体や NGO と協力しながら解決していくのが、この草の根無償資金協力です。
- 案件ごとの規模は決して大きくはありませんが、ベトナムでは 1992 年からこれまでに 715 件、総額約 6,300 万米ドル相当の事業を実施してきており、たくさんの人たちを笑顔にするような協力を実現してきています。

- 本日署名を行う9件、総額163万ドルを超える協力は、クアンビン省における不発弾除去案件、中古消防車や交通安全のための機材の供与、防犯対策のための機材の整備、地方における婦人医療の向上、職業訓練のための機材整備、無電化地域における太陽光発電システムの整備、災害の影響を受けやすい中部クアンチ省における防災機材の供与、幼稚園の建設など、多岐な分野に亘ります。
- こうした多岐な分野において、地方自治体やNGOと協力しながら、コミュニティに根ざした課題の解決に貢献していくことは、ベトナムにおける持続可能な発展を支援していく上でも、重要なことだと考えています。
- この草の根無償資金協力を通じ、お互いの心に触れるような協力を、今後もしっかりと実施していきたいと考えています。
- 最後に、皆様の御健勝、各事業の成功、日越関係の更なる増進をお祈りし、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

(了)